

感染状況・医療提供体制の分析(1月25日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (1月11日時点)	現在の数値 (1月18日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数 (人口10万人当たり)	総数	16229人 (864.7人)	9732人 (518.5人)	↓	感染状況コメント レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	3549人 (22%)	1981人 (20%)	↓	
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	6387人	3842人	↓	陽性者は 人口10万人当たり519人 と減少傾向継続も、依然高い水準にある。季節性インフルエンザも直近2年間より高い水準にあり、増加傾向。 今後の免疫の減衰や変異株の置き換わりの状況も踏まえ、感染状況の注視が必要。 確保病床と一般病床に入院した患者を合わせると、病床使用率は実質ほぼ100%。医療は通常医療を犠牲にしながら、新型コロナ対応を迫られている。 「医療ひっ迫と県民へのお願い」 →
		倉敷市保健所	3396人	2109人	↓	
		備前保健所	1385人	902人	↓	
		備中保健所	1838人	1057人	↓	
		備北保健所	409人	186人	↓	
		真庭保健所	335人	238人	↓	
		美作保健所	1412人	837人	↓	
その他	1067人	561人	↓			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	440人 (72%)	400人 (64%)	↓	医療提供体制コメント レベル5. 体制が極度に逼迫していると思われる	
	④宿泊療養者数	140人	73人	↓	感染者数減少に比べ、入院患者数や重症者数の減少は緩徐。入院困難は継続。また、 救急搬送困難、手術制限など通常医療提供が難しくなっている。	
	⑤自宅療養者数	17264人	9971人	↓		
	⑥重症者数	18人	13人	↓		